

# 令和 7 年度

一般社団法人宇部観光コンベンション協会

## 事業計画書



一般社団法人

緑と花と彫刻のまち 宇部

### 宇部観光コンベンション協会

Ube Convention & Tourism Bureau

## 令和7年度 事業計画書

### ◇事業方針

本協会は、平成31年3月に観光地域づくり法人（DMO）の登録を受けたことから、現在、地域が一体となって観光に関する取組を推進するための舵取り役を担っています。令和7年度も引き続き、観光により地域全体を活性化させるため、DMOとして、観光地域づくりを行うことについての市内の多様な関係者の合意形成を図るとともに、『観光地経営』の視点に立った各種データの継続的な収集・分析、KPIの設定を行い、ターゲットを絞った事業を実施してまいります。また、これまでの事業の検証により問題の抽出や課題の解決に向けた関係者との意見交換を行い、より効果的な観光まちづくりの事業を進めます。

本市の観光施策の中で、一般の旅行に比べ高い旅行消費を生むコンベンション誘致については、山口大学医学部・工学部や宇部工業高等専門学校などを有している本市には有利であり、最優先に取り組むべき事業です。しかしながら、市内最大のホテルが昨年3月末をもって事業終了し、大規模なコンベンションの開催が困難となりました。令和7年度も、引き続き、新しい事業者による事業再開を見据え、県内最高水準の助成金制度やさまざまなチャンネルを活用して、中小規模を中心に積極的にコンベンション誘致を進めてまいります。

次に、訪日外国人旅行者（インバウンド）については、令和6年に過去最高の3687万人を記録しました。令和7年は大阪・関西万博の開催もあり、更に多くの来訪が予想されることから、市内への誘客は、喫緊の課題であり、多面的な対策を講じる必要があります。令和6年度の山口宇部空港の国際チャーター便の運航では、観光バスの市内観光施設への立ち寄りもありましたが、本市観光資源の魅力の発信により、これまで以上に多くの観光客の市内滞在を促進することが重要です。今後は、団体旅行に限らず、FIT（個人旅行の）観光客も獲得するため、ウェブサイトやSNSを活用した情報発信を行います。

大きな経済効果を生むインバウンドですが、国内の一部の主要な観光地ではオーバーツーリズムとなり、地域住民の生活や自然環境にもたらす負の影響が社会問題となっています。そのため、観光客受け入れには、持続可能な観光（サステナブルツーリズム）を念頭に誘客を図ってまいります。

令和7年度は、山口デスティネーションキャンペーン（山口DC）のプレ・イヤーとして山口県全体でのプロモーションが強化されることから、県や県観光連盟と足並みを揃えて事業を実施してまいります。また、山口県央連携都市圏域でもDCを中心とした誘客のための連携が強化されることから、本市の観光資源が訪問先に選ばれるよう、アピールする必要があります。

そのため、開園100周年を迎えるときわ公園ばかりでなく、その他の資源を活用して、市内周遊を促進するために既存の観光資源の更なるブラッシュアップと新たな観光資源の発掘を行います。また、それらを組み合わせた着地型商品の造成・販売、産業観光バスツアーの新たなコースの開発による誘客拡大、SNS等を活用したターゲットを定めた効果的な情報発信に、引き続き取り組みます。

観光は運輸、宿泊、旅行、飲食、小売などのサービス業、更には、農林水産業に至るまで裾野が広く、地域活性化のためには欠かせない施策です。そのため、

更なる観光交流人口の増加のため、第五次宇部市総合計画前期実行計画や観光交流アクションプランの施策の方向性に沿った形での観光の振興のため、以下の重点施策と各部会の事業を実施します。

## ◇重点施策

持続可能な観光地域づくりに向け、事業方針に沿って、次の5項目を重点施策として取り組みます。

- 1 DMO UBEの形成・確立に向けた、マネジメント機能とマーケティング機能の充実強化
- 2 コンベンションを中心にM I C E（Meeting（会議・研修・セミナー）、Incentive tour（報奨・招待旅行）、Convention または Conference（大会・学会・国際会議）、Exhibition（展示会））の誘致と受入・支援体制のさらなる強化
- 3 インバウンド向けのコンテンツの創出・販売、情報発信
- 4 山口デスティネーションキャンペーン（山口DC）に向けた着地型商品の造成と販売による誘客拡大
- 5 効果的な情報発信による本市の認知度向上

## ◇事業別計画

### I) コンベンション部会

#### （1）コンベンション誘致強化事業

- ① 中国・四国地区コンベンション推進協議会や山口県M I C E誘致推進協議会に参画。総会等において情報を収集
- ② 拡充した助成金交付制度の周知等を図り、誘致・支援サービスのワンストップ窓口として、大会開催を支援
- ③ M I C Eの誘致強化のため多くの関係者と協議を行い、情報を共有
- ④ 大型コンベンション施設等への広域連携（「山口ゆめ回廊」観光推進協議会）による誘致・支援を実施
- ⑤ 全国的規模の組織団体やP C O等への積極的なプロモーションを展開
- ⑥ 山口大学医学部・工学部の協力を得て、相談会を開催するほか、広く情報提供

#### （2）コンベンション大会歓迎事業

- ① 大会規模等により、空港・駅等に歓迎旗、看板を設置
- ② 主催者へ観光パンフレット、手提げ袋等を提供
- ③ 会場・宿泊施設・アフターコンベンションの紹介など

#### （3）コンベンション開催助成事業

- ① 県内大会を除き、宿泊を伴う学会・大会等を開催した主催者に対し、その宿泊延べ人数に応じて助成金を交付
- ② ①の主催者で、延べ150人以上の参加者が見込まれるものに、コンベ

ンション開催時のシャトルバス等の運行費に対し、助成金を交付

- ③ 主会場が KDDI 維新ホール（市外）で、大会1日目会場までの片道シャトル バス付宿泊プランを旅行会社が造成・販売した場合に限り、プラン利用者一人につき 1, 0 0 0 円（上限 1 0 万円）を主催者に助成

#### （4）学会・研究会誘致促進委員会

- ① 高専・大学関係者と情報交換会を行い、誘致策等を検討するとともに、定期的に大学等を訪問し、多くの先生方にコンベンションの誘致に係る支援内容を周知
- ② 学会・研究会開催の事前情報を収集し、関係団体等に情報提供を行うことにより、宿泊・飲食業・土産店等への経済波及効果の向上を促進
- ③ 学会等を開催した主催者に、準備・運営等での問題点や要望をアンケート等で調査し、委員会において対策等を検討

#### （5）グルメガイド作成事業

各種学会や大会等の参加者に、飲食や観光情報を掲載したハンディタイプのグルメ&ナイトスポットガイドを作製し、配布

## II) 観光推進部会

#### （1）観光まちづくり推進事業

市場の動向や評価等の調査分析と、明確なコンセプトに基づいた戦略の策定、調整

#### （2）インバウンド推進事業

- ① 大阪・関西万博の開催を好機と捉え、公式ウェブサイトやSNSで、本市の魅力を情報発信するとともに、宿泊・飲食・交通等観光関連事業者と、受入れに関する情報を共有
- ② インバウンドの本市への誘致のため、新たな滞在コンテンツを開発し、可能な限りサステナビリティに配慮した旅行商品を造成し、既存の商品とあわせて販路を開拓
- ③ 令和4年度及び5年度に養成した地域ガイドの活用

#### （3）着地型商品開発・販売事業

- ① 山口DCプレ・イヤーとしての県や県観光連盟の観光コンテンツのPRにあわせ、観光素材となり得る本市ならではの地域資源を、魅力的な観光コンテンツとしてブラッシュアップ
- ② 令和5年度から開催している着地型旅行「うべの魅せどころ」（複数の体験プログラムやバスツアー）の春・秋の定期的な実施により、観光資源としての課題抽出
- ③ 実施したツアーの検証、課題への対応によるコンテンツのブラッシュアップ

(4) 宇部・美祢・山陽小野田産業観光推進協議会事業

- ① 宇部・美祢・山陽小野田産業観光推進協議会の事務局として、募集型ツアーを造成
- ② ツアーの催行率を高めるため、ストーリーの見直しによるコース設定や参加しやすい時間等の検討及び体験型コースの拡充を行い実施
- ③ 「しものせき観光キャンペーン実行委員会」と協力し、DCプレ・イヤ一事業の一環として特別版を造成

(5) 広域観光連携事業

令和2年度・3年度に山口県央連携都市圏域で開催した「山口ゆめ回廊博覧会」の組織を承継する7市町の観光協会と行政とで発足した『「山口ゆめ回廊」観光推進協議会』に参画。広域連携により、DCに向けた観光誘客とともに、コンベンション誘致を促進

(6) ホスピタリティ推進事業

- ① インバウンドを含めた観光客の満足度を高めるため、観光事業者のホスピタリティのレベルアップのための支援
- ② 紙芝居や彫刻清掃等の活動への支援をとおして、文化や歴史・伝承等で地域の魅力を向上

(7) 観光案内所事業

JNTO（日本政府観光局）認定外国人観光案内所（※カテゴリー1）として外国人観光客に情報を提供  
※カテゴリー1 多言語翻訳システム等で英語対応できる体制。地域の観光や交通情報を提供

(8) にぎわい創出事業

- ① 宇部まつり  
宇部市最大のまつり、「第74回宇部まつり」を宇部市、宇部商工会議所及び関係団体等と連携し、実施【11月2日（日）予定】
- ② 宇部市花火大会  
「宇部市花火大会」を宇部市及び宇部商工会議所と共催し、実施、支援【8月9日（土）】
- ③ 新川市まつり  
新川市まつり実行委員会に参画し、協力【5月5日（祝）】

Ⅲ) 広報交流部会

(1) 公式ウェブサイト・SNS開発・会報発行事業

- ① インターネットの活用  
公式ウェブサイトやSNSを活用して、観光・コンベンション情報を積極的に提供。また、宇部市と「ときわ公園」等のイベント情報をネット上で一括して共有し、効果的に発信

② 協会だよりの発行

協会の年間通した部会活動や事業紹介等の内容を掲載した「協会だより」を年2回発行（うち1回は公式ウェブサイトでのみ掲載）

（2）新年交流懇親会事業

観光・コンベンションの関係団体と協会会員との交流・懇親を深めるため、新年懇親会を開催

（3）観光宣伝事業

- ① 公式ウェブサイトやSNS等を活用し、ときわ公園や産業観光、現代日本彫刻展などをPRし、誘客を促進
- ② 山口県・山口県観光連盟、宇部市と連携して、国内外での観光宣伝や各種イベント等に参加

（4）まちづくりへの積極参加

観光交流施設、交通関連等の整備やにぎわいづくりなど、市と連携しまちづくりへ積極的に参画

- ・宇部市地方創生推進協議会      ・宇部市スポーツコミッション
- ・宇部市文化振興まちづくり審議会      ・宇部市中心市街地活性化協議会
- ・宇部市公共交通協議会      ・JR宇部線利用促進協議会      ほか